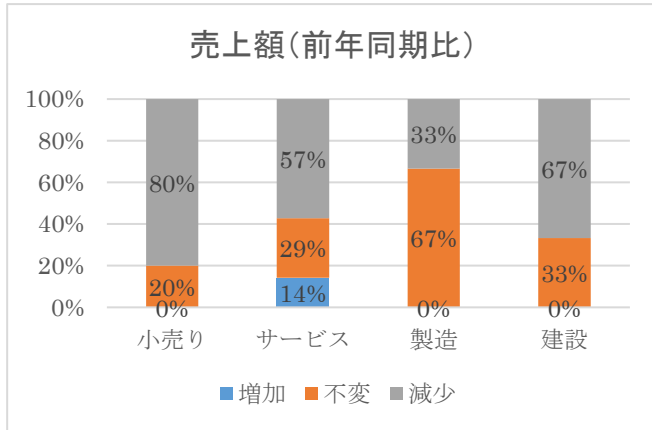


門前町商工会小規模事業者景況調査結果（調査期間：令和4年1月～3月）

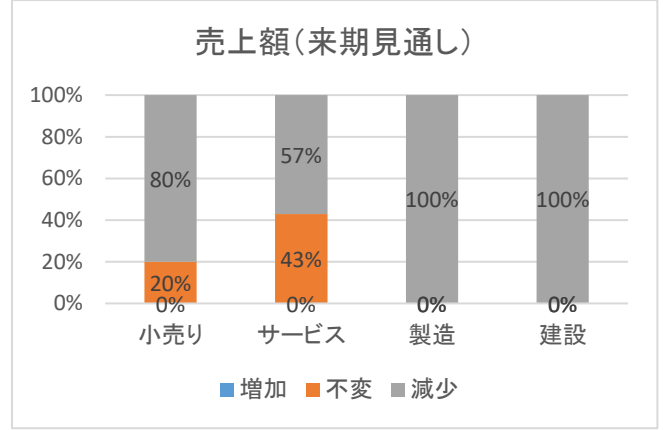
- ・前年同期比は、今期と令和3年1月～3月との比較
- ・来期見通しは、当期と比較した令和3年4月～6月の見通し
- ・対象企業：小売業5社、サービス業7社、製造業3社、建設業3社

1. 令和4年1月から3月期の状況

（1）売上額

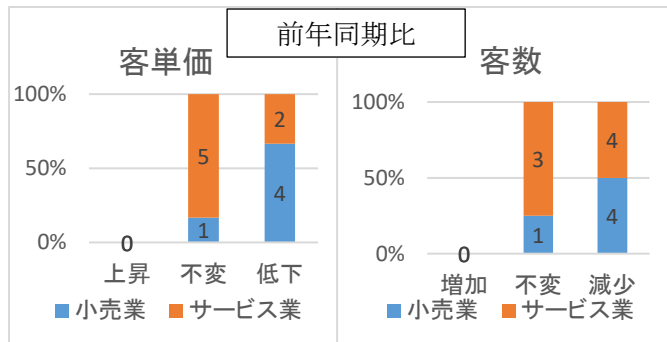


いずれの業種も減少したと回答した企業があるが、増加と回答したサービス業もある。

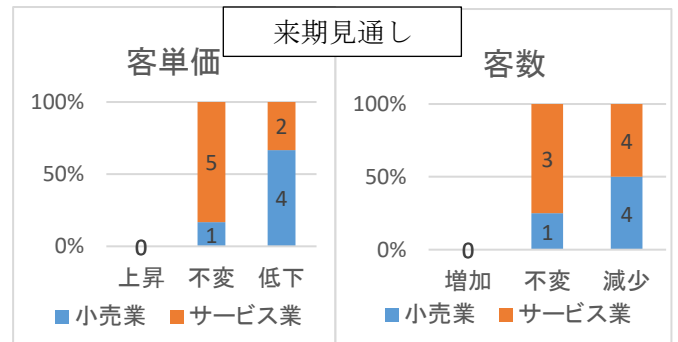


見通しについては、減少良くても不変と回答している企業しか無いことから、非常に厳しい状況を示している。

（2）小売業、サービス業の客単価・客数

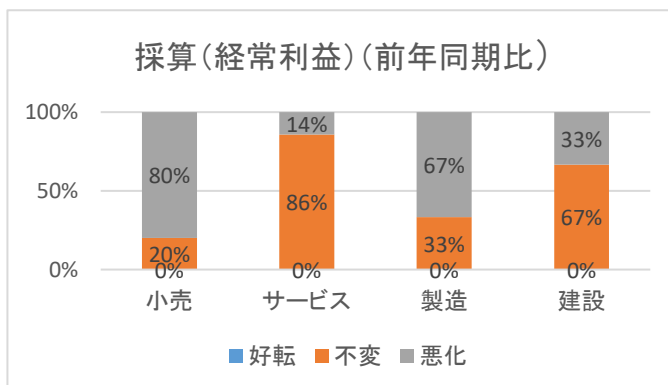


小売業、サービス業とも、客単価、客数とも上昇だった企業が無かったことから、厳しい状況だった。

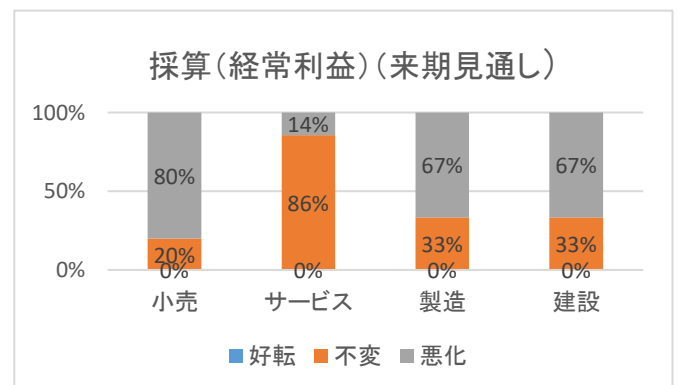


来期見通しについては、客単価、客数とも上がると回答した企業は無く、どこも厳しい状況を予想している。

（3）採算（経常利益）

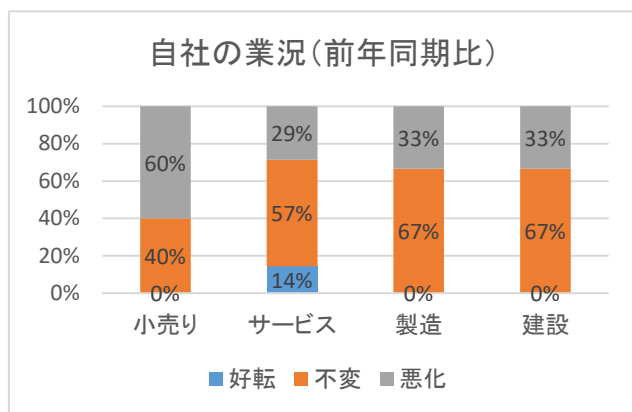


前年同期と比べ、好転が無く、悪化、不変がほぼ同数であった。

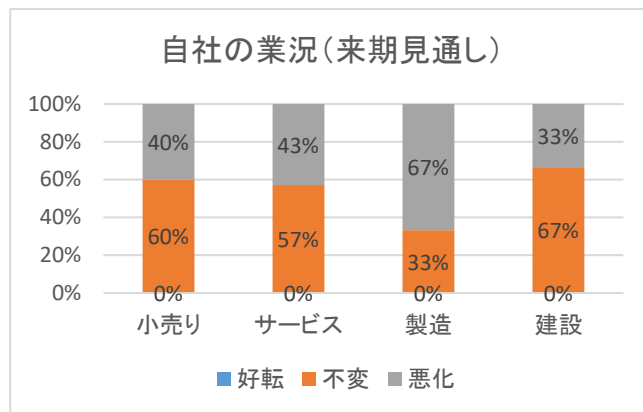


来期見通しでは、建設業で悪化見通しが増えていることから、更に厳しい見通しを予想している。

（４）景況



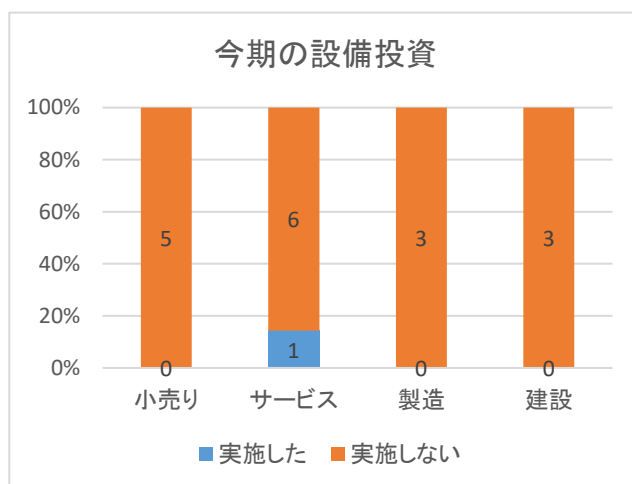
サービス業のみで好転したと回答した企業があったが、全体として不変が約 76% 多かった。



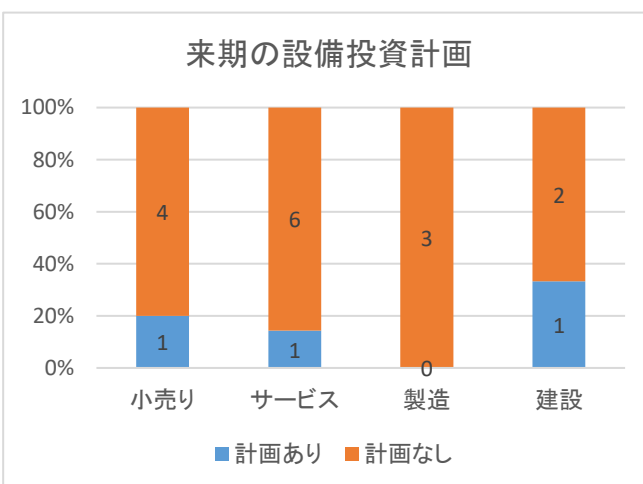
来期見通しでは、好転と予測した企業は無く、全体として不変が約 34% 多く予想している。

２．設備投資の状況

（１）設備投資の実績と計画



サービス業のみ、設備投資が実施された。



小売業とサービス業、建設業で、設備投資計画がある。

（２）設備投資の内容

（今期の実績）

- ・ サービス…ＯＡ機器

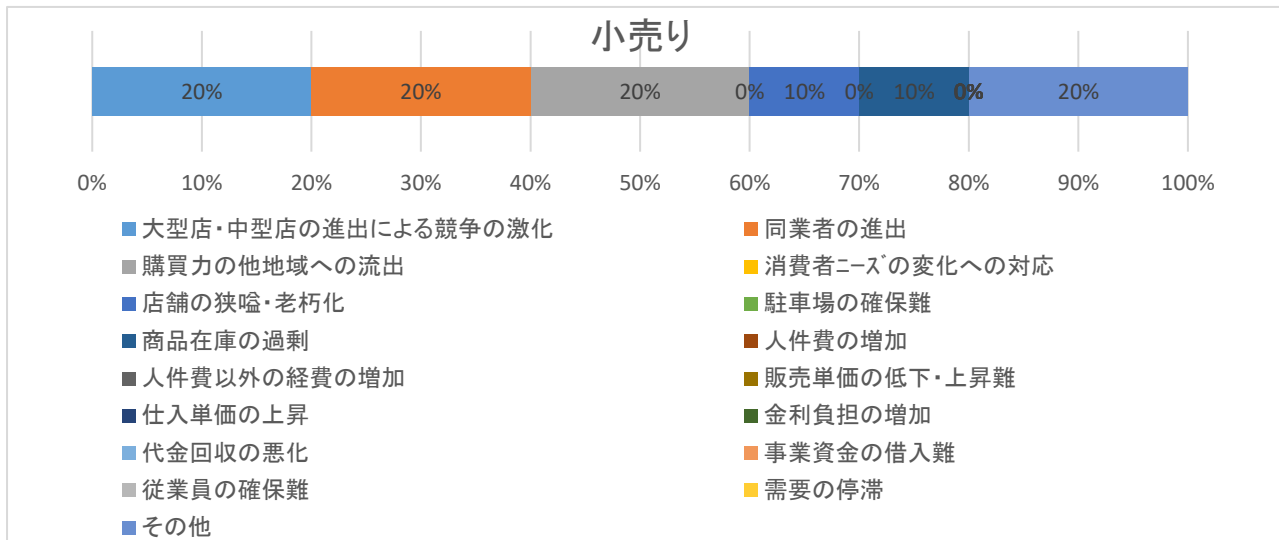
（来期の計画）

- ・ 小売…店舗・付帯設備
- ・ サービス…ＯＡ機器
- ・ 建設業…車両・運搬具

3. 今期直面する経営課題

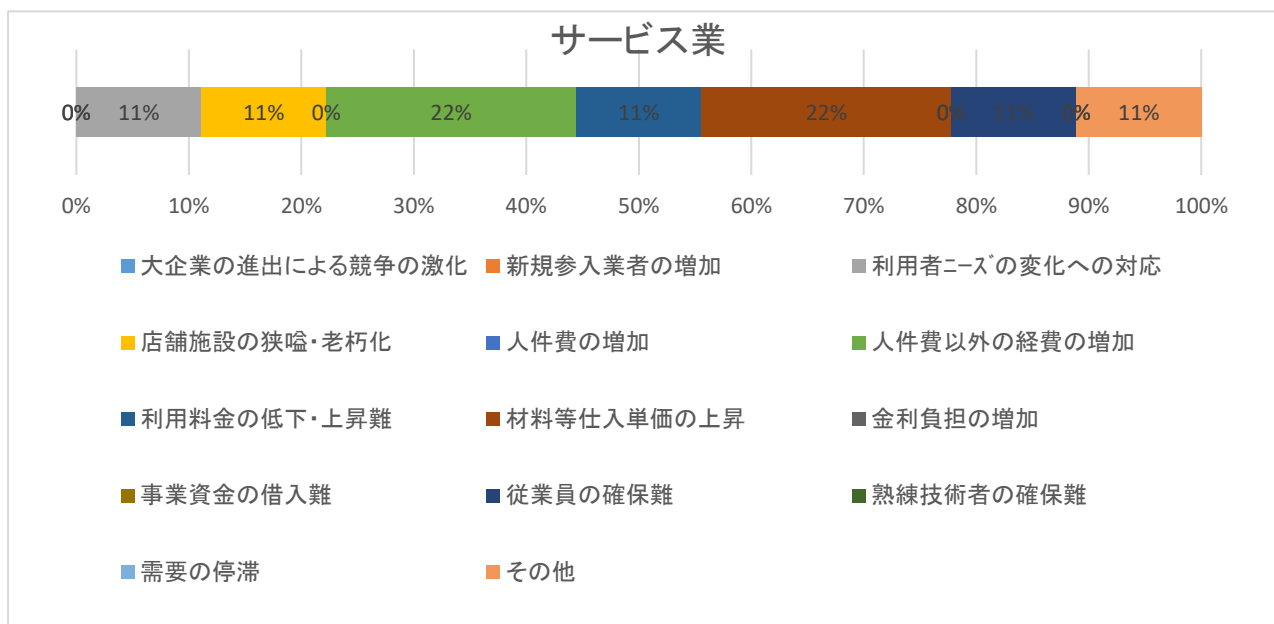
※複数回答

(1) 小売業



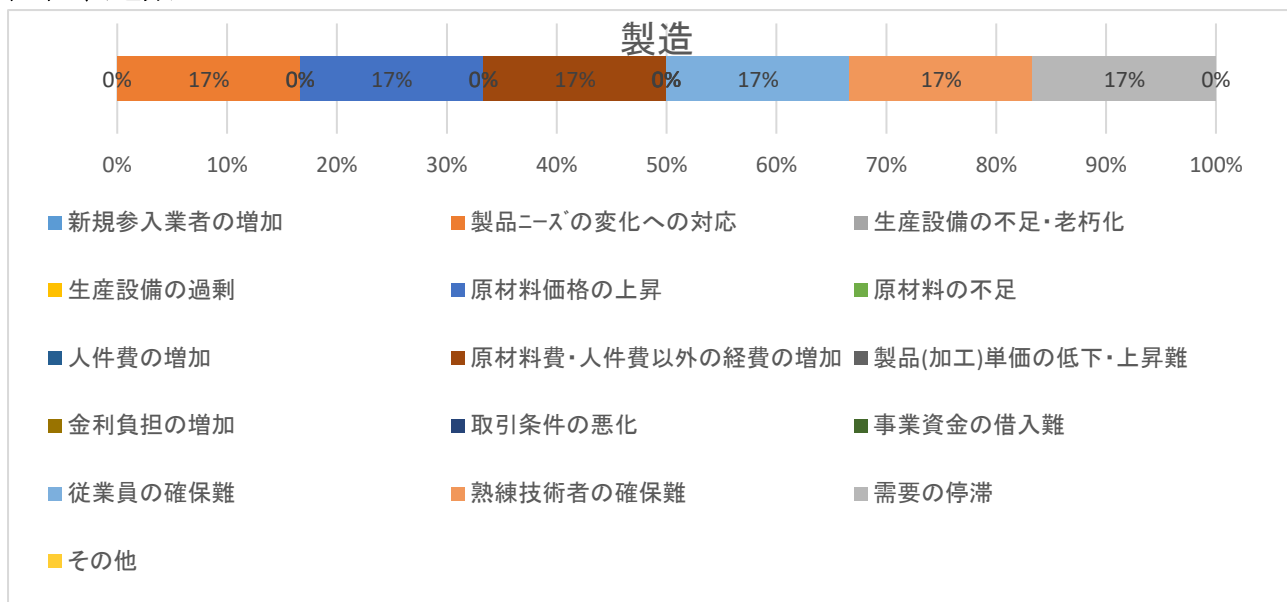
大型店・中型店の進出による競争の激化、同業者の進出、購買力の他地域への流出、その他が20%の同率で4つ、店舗施設の狭隘、商品在庫の過剰が10%の同率で2つの経営課題を上げている。

(2) サービス業



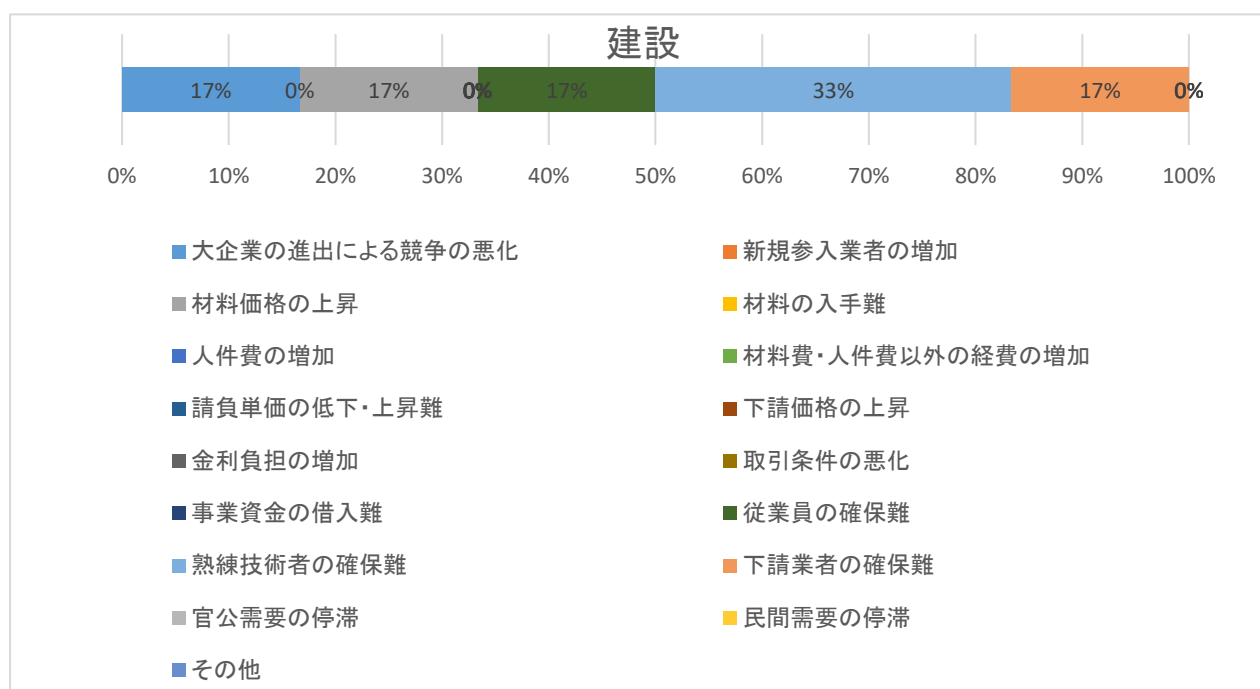
人件費以外の経費の増加、材料等仕入単価の上昇が22%の同率2つ、利用者ニーズの変化への対応、店舗施設の狭隘・老朽化、利用料金の低下・上昇難、従業員の確保難、その他で11%で同率の5つの経営課題をあげている。

(3) 製造業



製品ニーズの変化への対応、原材料価格の上昇、原材料費・人件費以外の経費の増加、従業員の確保難、熟練技術者の確保難、需要の停滞が17%で同率の6つの経営課題を上げている。

(4) 建設業



熟練技術者の確保難が33%と最も多く、大企業の進出による競争の激化、材料価格の上昇、従業員の確保難、下請業者の確保難が17%で同率の4つの経営課題を上げている。

4. 今期の業況、感じていること

- ・今年に入ってから、資材の値上がりのお知らせが多くなっているのが、気になる。
- ・人が動きません。物が動きません。世の中が動きを止めてます。どうすれば生き残れるか、毎日が静かすぎます。
- ・従業員確保が難しい。
- ・高齢化で免許返納されるお客様が多く、業況はますます悪くなる事が予想されます。

- ・客層の年配が多く、若者は大型店での購入の為、小売店は難しい。仕入れも業者が次々と廃業で困難。